（報告様式５）

【プロジェクト番号】

　　年　　月　　日

プレス発表等に関する連絡情報

※選択項目（□）を選択する場合は、該当の選択項目「□」を「■」に変更してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 戦略的イノベーション創造プログラム AI(人工知能)ホスピタルによる高度診断・治療システム |
| 研究開発プロジェクト名 |  |
| 研究開発責任者名 |  |
| 種別 | □論文・新聞・雑誌等 掲載、学会発表□実用化推進の取り組み・商品/サービス化□イベント，インタビュー（テレビ／ラジオ等） |
| 研究機関担当者連絡先 | 所属 役職：氏名：TEL：Email： |

【論文・新聞・雑誌等 掲載、学会発表の場合】

1. **論文・学会・新聞・雑誌名**「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

**②ジャーナルにおける扱い**

□フルペーパー　□レター　□ショートペーパー　□特集　□その他

＊論文のみ記載をお願いします。

**③掲載の概要**（掲載のポイントを簡潔にまとめてください。）

|  |
| --- |
|  |

**④知的財産権確保の状況**

発表する研究成果に関する特許等を

□出願済（特願○○-○○○○○○号）

□出願準備中（出願予定日：　　年　　月　　日）

□出願予定なし

**⑤論文・学会・新聞・雑誌等 受理日** 　　年　　月　　日

　※既に分かっている場合はご記入お願いします。

**⑥公開日** 　　年　　月　　日

※既に分かっている場合はご記入お願いします。分かっていない場合でも、過去の経験に基づいた予測があればご教示ください。解禁日が決まりましたら、解禁についてのeditorからのメールの転送をお願いします。

【実用化推進の取り組み・商品/サービス化の場合】

**①成果概要**（成果のポイントを一般向けにまとめてください。）

a, 研究分野の背景とこれまでの研究の問題点（世界的な潮流でもご自身の研究でも可）

b, 成果の要点（例えば、これまでの研究との違い、用いられた手法、ブレークスルーのポイント、成果を得るにあたり特別苦労した点など）

c, 今後の展開と社会へのインパクトやアピールポイント（本成果が将来的に一般生活とどう関わってきそうか）

d, 実用化に向けたタイムライン

|  |
| --- |
|  |

**②知的財産権確保の状況**

発表する研究成果に関する特許等を

□出願済（特願○○-○○○○○○号）

□出願準備中（出願予定日：　　年　　月　　日）

□出願予定なし

1. **公開日（指定がある場合はご記入お願いします。）**　　　　年　　月　　日

【イベント，インタビュー（テレビ／ラジオ等）の場合】

※著名な賞の受賞、外交的・時事的、社会的にインパクトの高いイベントなど

**①イベント概要**（一般向けにまとめてください。）

a, 研究分野の背景とこれまでの研究の問題点（世界的な潮流でもご自身の研究でも可）

b, イベントの要点（イベントの趣旨や意義）

c, 今後の展開と社会へのインパクトやアピールポイント

|  |
| --- |
|  |

**②知的財産権確保の状況**

発表する研究成果に関する特許等を

□出願済（特願○○-○○○○○○号）

□出願準備中（出願予定日：　　年　　月　　日）

□出願予定なし

**③公開日**　　　　年　　月　　日

　＊指定がある場合はご記入お願いします。